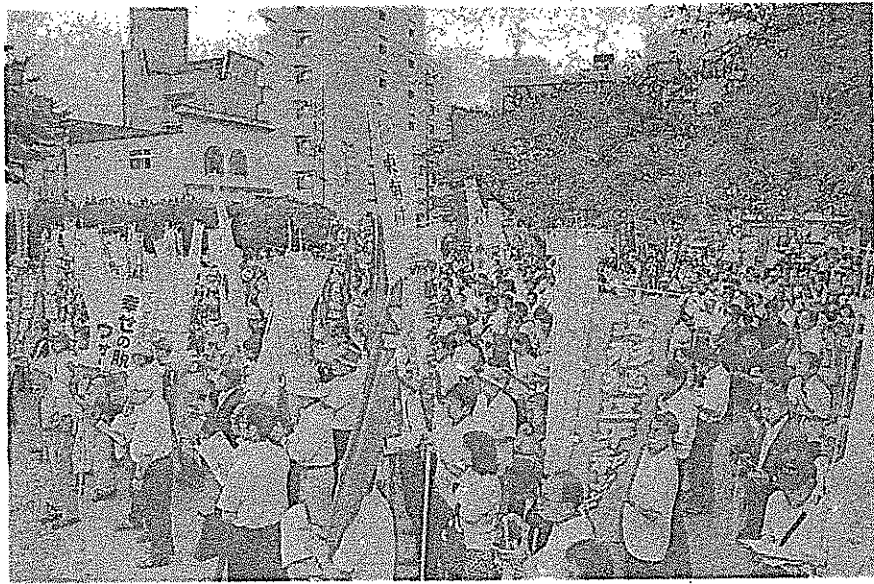


7/18
ま33

戦争法案 ストップ 33団体合同で集会 山形



参加者で公園を埋め尽くしたストップ戦争法案県民集会。16日、山形市

「ストップ！戦争法案 山形県民集会」が16日、山形市内で開かれ、1000人を超す県民が参加しました。県労連、県平和センター、県9条連絡会、日本共産党、社民党など33団体からなる実行委員会が主催。山形県で、ナショナルセンター、団体、政党の垣根を越え共闘するのは、2006年9月の憲法改悪阻止県民集会以来のことです。

主催者のあいさつに続いて、日本共産党、社民党、民主党代表が自公政権の強行採決を批判し、廃案へたたかう決意を述べました。日本共産党の本間和也県委員長が「憲法違反の戦争法案を強行採決したことを許すことはできない。安倍政権の声を山形から上げていこう」と呼びかけました。

県弁護士会の安部敏憲法委員会委員長が「法案は憲法違反だ。引き続き法案阻止に向け取り組む」と述べました。集会後、市内をパレードしました。

会場の山形市第二公園は、九条の会や参加団体の旗、のぼり旗を持った人たちが埋め尽くされました。